



# 古高だより

自主自立 敬愛和協 明朗端正 勤勉誠実

鹿児島県立古仁屋高等学校

〒894-1508

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋399番地1

[TEL] 0997-72-0034 [FAX] 0997-72-0057

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/koniya/

**決出  
定場**

## 古仁屋高校サッカー一部出場決定!



### 第99回全国高等学校サッカー選手権鹿児島県大会

古仁屋高等学校サッカー部は9月17日(木)・18日(金)に奄美市で開催された大島地区高等学校サッカー大会において4位に入賞し、11月に行われる第99回全国高等学校サッカー選手権鹿児島県大会出場を決めました。小規模校ならではの団結力に加え、春からスタートした、新顧問(盛山浩行先生)、副顧問(柚木崎雅史事務主事、前原奈緒美先生)、コーチ(長雅之さん)の連携した指導で身に付けたゲーム運びで粘り強く戦い抜き、最後の1枠(4位)を獲得しました。

きばりんしゃ〜れ!

古仁屋高校としてはじめて選手権鹿児島県大会へ出場できるということで、“チャレンジャー精神”を持って大会へ挑みたいと思います。先生方や生徒のみんな、地域の方々に良い報告ができるように頑張ります!

**チャレンジャー精神で**



**最後まで諦めず**

地区大会では、チーム一丸となって戦うことができ、県大会への出場権を勝ち取りました。この大会が行われることをとても有難く思っています。私達を支えてくれている人々への感謝を忘れず、県大会では良い報告ができるように選手一同“最後まで諦めず”頑張ってきます!応援をお願いします!

(右) 主将 3年 川内陸翔

**11/1(日) 1回戦 川内高校**

**10/29(木) KYT news every 出場校紹介**



地域創生人材育成プロジェクト

## まち歩きガイド開催!

9月12日(土)、本校生徒(3年生)2名が、4月に赴任した先生を対象にまち歩きガイドを行いました。この日は先生(7名)に加えて、同町や奄美市職員、大島支庁長なども参加されました(計14名)。認定エコツアーガイドの指導の元で、生徒自ら考案し、高校生の視点で食事スポットを中心に町内の魅力を紹介しました。参加者の皆様、関係者の皆様、ありがとうございました。



ルート

- ・高知山展望
- ・古仁屋の市街地
- ・海の家
- ・おすすめの飲食店

## 大会報告

- ・第52回大島地区高等学校バレーボール大会 5位
- ・第147回九州地区高等学校野球大会 鹿児島県予選大会 1回戦
- ・第52回大島地区高等学校ソフトテニス大会 団体:女子4位, 男子5位

**第52回 大島地区高等学校 バスケットボール大会 男子 第3位**



創立90周年記念 第5号 **新制高等学校へ!**

## 「郷土の高校!古仁屋高校のあゆみ」

古仁屋町実業高等学校から

瀬戸内学校組合立古仁屋高等学校へ

(昭和22(1947)年~昭和25(1950)年)



昭和22年頃の校舎

戦後間もない昭和22(1947)年に鹿児島県古仁屋高等女学校と古仁屋町立青年学校が合併、古仁屋町実業高等学校が誕生。現在地(奄美大島要塞司令部跡)に移転しましたが、昭和25(1950)年に日本の教育改革に伴い新制高等学校とするか見送るかの激論の末、瀬戸内学校組合立古仁屋高等学校設立が決まりました。戦後復興最優先の時期、「新制高等学校設立など時期尚早だ!」、「名瀬の高校への進学は負担が大きすぎる。ぜひ地元で新制高等学校設立を!」と意見がまとまらない中、郡宮六氏が「我々は戦争に敗れ日本本土からも切り離され、物心ともにかつて経験したことがない苦しみの中にある。しかし、お互いは三度の食事を二度にしても子どもらに高校教育を施すことが我々の義務である。」と演説し、「古仁屋高等学校」設立で決着したそうです。瀬戸内学校組合から鹿児島県へ設置者は変わりましたが、瀬戸内の人々の古仁屋高校への熱き思いは現在も受け継がれています。

(教頭 吉井秀一郎)

<参考・引用文献> 創立50周年記念誌(1981年 鹿児島県立古仁屋高等学校創立五十周年記念事業実行委員会) 瀬戸内町誌 歴史編(2007年 瀬戸内町誌歴史編編集委員会)

※感染症予防対策 (検温、マスク着用等) をして御来校下さい。



令和2年度「地域に育む『かごしまの教育』県民週間」に伴う

## 古仁屋高校 授業公開



※御来校の際は、玄関横の事務室で受付をしてください。

11月4日(水), 5日(木), 6日(金) 9:00 ~ 15:25